

北海道博報堂「新どさんご研究所」が  
**札幌商工会議所 平成29年度 CSR経営表彰において、  
「地域・社会貢献部門」を受賞**

札幌商工会議所 平成29年度 CSR経営表彰において、北海道博報堂「新どさんご研究所」が「地域・社会貢献部門」を受賞しましたので、お知らせします。

札幌商工会議所 CSR経営表彰は地域社会の維持や環境問題などに関心を持ち、持続可能な社会構築のために社会的責任を果たすCSR活動に積極的に取り組む企業・団体に送られるものです。

北海道博報堂では、2016年5月「新どさんご研究所」(略称：新ど研)を立ち上げ、買い物や健康への意識など様々な切り口から北海道民の意識調査をレポート化、地域の産品を6次産業化して発展させる等の活動を行ってきました。今回の受賞はこうした新どさんご研究所の取り組みが評価されました。

北海道博報堂ではこれからも「北海道の生活者を最もよく知る広告会社になる」というビジョンのもと、「新どさんご研究所」をはじめとした地域課題解決のヒントやビジネスにつながる取り組みを進めます。

地域・社会貢献部門

株式会社 北海道博報堂



道民性を分析した新どさんごレポート

- 所在地 〒060-0002 札幌市中央区北2条西1丁目1番地(マールイト札幌ビル11階)
- 電話番号 011-251-0176
- FAX番号 011-251-5735
- ホームページ <http://www.hokkaido.hakuhodo.co.jp/>
- 業種 広告代理、事業戦略コンサルティングなど

新たな道民性の発見と  
情報提供及び6次産業化ビジネスによる地域貢献

「北海道の生活者を最もよく知る広告会社になる」というビジョンのもと、研究組織「新どさんご研究所」(略称:新ど研)を発足し、北海道民ならではの特徴をデータ分析等から明らかにし、新たな道民性の発見をレポート化して地域に無償で公表・提供し、地域課題解決のヒントやビジネスにつながることを目指しております。

また、地域の新たな価値を見出す活動も開始しており、第一弾として、今金町の名産品であるアスパラの今まで廃棄されていたその根元部分に着目し、京都の匠の技術を使って漬物を商品化しました。地域の産品を6次産業化して発展させる取り組みも行っています。



6次化商品(今金アスパラ漬物)



【新どさんご研究所(新ど研)概要】



北海道民の今の姿をデータで明らかにしながら、「一歩先の北海道民=新どさんご」と定義して、その変化を予測・提言する(株)北海道博報堂が設立した専門組織。

所長：山岸 浩之  
2014年北海道博報堂入社。コミュニケーション戦略局長兼マーケティング部長として、北海道の様々なクライアントの戦略立案やリサーチを担当。



過去の活動は、新ど研HPよりご覧いただけます。  
<http://shindoken.com/>

お問い合わせ先：

株式会社北海道博報堂 コミュニケーション戦略局 マーケティング部

新どさんご研究所 広報担当： 電話 011-251-0178 [shindoken@hakuhodo.co.jp](mailto:shindoken@hakuhodo.co.jp)